

平成 20 年 8 月 8 日



各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C C E S S
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 荒 川 亨
(コード番号 4813 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役
兼 最 高 執 行 責 任 者
COO 兼 専 務 執 行 役 員 安 井 俊 哉
(TEL. 03 - 5259 - 3564)

ACCESS Linux Platformの進捗に関するお知らせ

株式会社 ACCESS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒川 亨）の戦略製品である「ACCESS Linux Platform™」に関し、平成 20 年 4 月 21 日付け開示以降の進捗として、本日添付内容のリリースを行いましたので、ご報告いたします。

なお、本件による当社グループ業績予想に影響はございません。

以上

報道関係者各位

株式会社 ACCESS

NTT ドコモとオペレータパックの基本仕様作成に関する契約を締結

株式会社 ACCESS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒川 亨、以下 ACCESS）は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山田 隆持、以下ドコモ）と、4月21日に、Linux®ベースの携帯端末向けソフトウェアプラットフォーム「ACCESS Linux Platform™」と組み合わせて動作する、FOMA®向けオペレータパックの共同開発を発表し、基本仕様作成に関わるコンサルティング業務について、7月16日に正式契約を締結しました。尚、ソフトウェア開発請負契約については、8月中の締結に向けて進めています。

本オペレータパックは、ドコモがお客様に提供する「iモード®」サービスなどを実現するアプリケーションパッケージで、「ACCESS Linux Platform」上で動作します。

「ACCESS Linux Platform」は、携帯端末用 Linux OS の普及促進団体である「LiMo Foundation™（リモ・ファンデーション、以下 LiMo™）」の仕様をサポートします。オペレータパックの開発がひとたび終了すれば、「ACCESS Linux Platform」と組み合わせて採用することで、国内外の端末メーカーは、快適な操作性を実現した端末など訴求力の高い自社製品をドコモのサービスに即座に対応させることが可能となります。

ACCESS とドコモは、LiMo において主導的な役割を果たしており、「ACCESS Linux Platform」を活用したグローバル標準プラットフォームを推進することで高機能端末の開発効率向上を支援するとともに、オペレータと端末メーカーの連携を促進し、携帯電話市場のさらなる活性化に貢献していきます。

■株式会社 ACCESS について

ACCESS は、携帯端末および情報家電向け組み込み型インターネットソフトウェアの分野で市場をリードしています。「NetFront® Browser」を始め「Garnet™ OS」「ACCESS Linux Platform™」など、柔軟かつ拡張性が高いテクノロジーを提供し、次世代端末の速やかな市場投入を実現可能としています。2001年2月26日に東証マザーズに株式を公開（4813）、アメリカ、アジア、ヨーロッパの各地域に子会社を運営し国際展開にも注力しています。

ACCESS、NetFront、Garnet、ACCESS Linux Platformは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

The registered trademark Linux® is used pursuant to a sublicense from LMI, the exclusive licensee of Linus Torvalds, owner of the mark on a world-wide basis.

「FOMA/フォーマ」、「iモード」は、NTT ドコモの登録商標です。

「LiMo」および「LiMo Foundation」は、米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ

報道機関からのお問い合わせ

TEL:03-5259-3685

E-Mail:prinfo@access.co.jp

投資家・株主からのお問い合わせ

TEL:03-5259-3564

E-Mail:ir_o@access.co.jp